

甘楽町アクアデザインプロジェクト



甘楽町について（松元ゼミ）

目次

- ➡ 甘楽町の町政情報
- ➡ 甘楽町の歴史
- ➡ 雄川堰 水の調査



甘楽町とは...



ココ!

人口

13,142人 (現在)

14,313人 (2005年)



13,618人 (2010年)



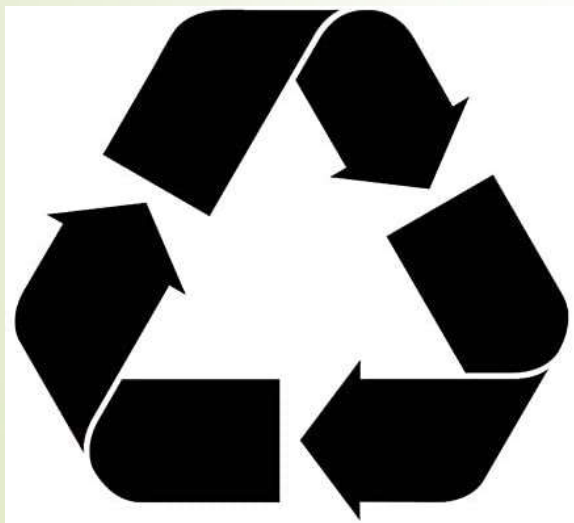
織田信長の次男 織田信雄



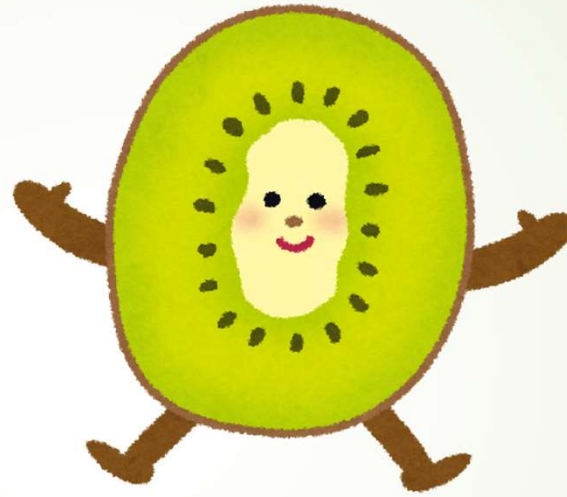
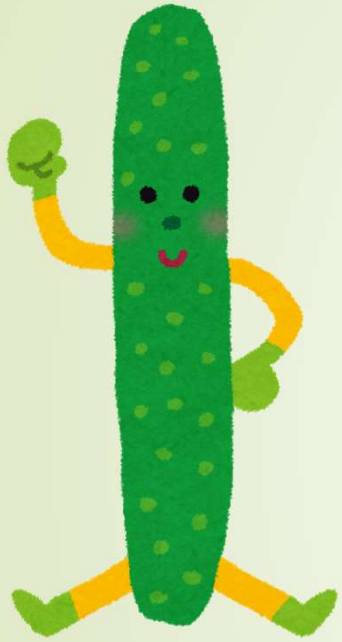
国指定名勝 樂山園

甘楽町は美化のまち

- ・ ゴミの排出量は、群馬県の35市町村で**最も少ない**
- ・ リサイクル率**22,3%** 県内**7**位
- ・ 汚水処理人口普及率**96.4%** 県内**3**位



甘楽町の農業



露地野菜

果樹栽培・畜産

住民一人当たりの所得 **1,189,000円** (2018年) で全国比 **73.6%**

キウイフルーツ



こんにやく



甘楽町の名産



轟みそ

伝統ある甘楽町轟地域の
天然醸造の減塩手作り麦みそ

リンゴジュース



イタリアンワイン



KANRAブランド



甘楽のはちみつ百花蜂蜜



レモンケーキ

かんらちゃんソフトサブレ



主な観光施設・名勝



こんにやくパーク

こんにやくの美味しさと文化を伝える施設。



古民家かふえ 信州屋

明治時代後期の古民家を往時のたたずまいを残して改修した古民家カフェ。

樂山園



江戸時代初期に織田氏より造られた
群馬県唯一の大名庭園。

樂山園の来場者数

47,000人 (2016年)

43,000人 (2017年)



減少傾向にあり...

20,000人 (2020年)



織田宗家七代の墓 (織田公公園)

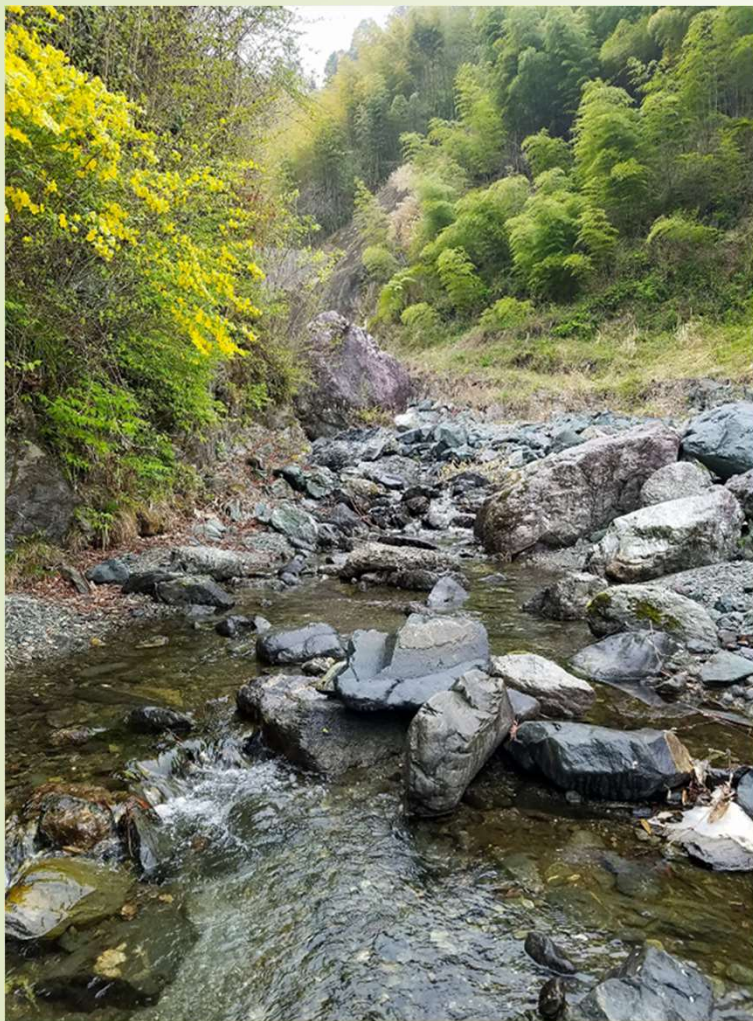
初代信雄から七代信富まで歴代藩主の墓。



松浦氏屋敷 (県史跡)

当時の武士の生活を知れる極めて重要な建物。

雄川・雄川堰





甘楽町 城下町「小幡」観光案内



散策したくなる町「小幡」



おすすめ観光スポット

ぶらり歴史散策



1 国指定名勝 楽山園
江戸時代初期、織田氏より造られた野馬渡城の一の丸跡に江戸時代中期の景観の中で、争つた跡を今とまを遺すことができます。
TEL: 0274-74-4791
開園時間 9時～18時 ①00～14:00(入園料15:30まで) 11月～2月 ②00～16:00(入園料15:30まで)
休園日 年末年始(12月29日～1月1日)
上州福島駅から5.5km(自動車約16分)



2 こんにやくパーク
こんにやくの美味しさと文化を伝える施設。工場見学やこんにやくの作りかた、こんにやくの歴史やクッキングなど子供からお年寄りまで1日中楽しめる施設となっています。
TEL: 0274-80-4100
開園時間 9:30～19:30(最終受付17:00)
休園日 1月1日
上州福島駅から5.5km(自動車約16分)



3 甘楽町歴史民俗資料館
大正時代の農産物を改装した洋館風の建物が印象的。4階建ての歴史館で、甘楽町の歴史や農産物の展示、当時の生活の様子を学ぶことができます。
TEL: 0274-74-5987
開園時間 9:00～18:00
休園日 毎週月曜日(休園日の場合は翌日)
年末年始(12月29日～1月3日)
上州福島駅から3.3km(自動車約7分)



4 織田宗家七代の墓(織田公園)
1615年から1572年にお亡くなりになった織田氏のお墓。お墓のすぐそばに、お墓の歴史や織田氏の歴史がわかる展示館があります。
TEL: 0274-74-3131
甘楽町歴史民俗資料館(文化財課)内
上州福島駅から4.1km(自動車約12分)

「小幡」おすすめ散策コース



交通案内

- 1 デマンドタクシー**
電話予約 0120-74-0013
運行時間 8:00～17:00
運行区間 10区(1時間以内)往復
乗車料金 大人300円 中学生以下100円(1区間)
※利用には登録(無料)が必要です
- 2 古民家カフェ 信州屋**
TEL: 0274-74-4791
営業時間 10:00～16:00(休館日は要予約)
※予約 電話予約(休館日の場合は要予約)
※営業時間 12月29日～1月3日 休業
上州福島駅から5.5km(自動車約16分)
- 3 長岡今朝吉記念ギャラリー**
TEL: 0274-74-4791
営業時間 10:00～16:00(休館日は要予約)
休園日 毎週月曜日(休館日の場合は翌日)
上州福島駅から5.5km(自動車約16分)

美味しい 地元グルメ

- 1 古民家カフェ 信州屋**
歴史的な古民家を改装したカフェ。甘楽の景色を見ながら、お茶やスイーツを楽しむことができます。
TEL: 0274-74-4791
営業時間 10:00～16:00(休館日は要予約)
※予約 電話予約(休館日の場合は要予約)
※営業時間 12月29日～1月3日 休業
上州福島駅から5.5km(自動車約16分)
- 2 甘楽ふるさと館**
お土産や特産品の販売だけでなく、甘楽の歴史や文化を学ぶことができます。
TEL: 0274-74-4445
営業時間 9:00～16:00(休館日は要予約)
10:30～16:30(12月29日～1月3日)
上州福島駅から5.5km(自動車約16分)

おすすめお食事・カフェ

- 1 古民家カフェ 信州屋**
TEL: 0274-74-4791
営業時間 10:00～16:00(休館日は要予約)
※予約 電話予約(休館日の場合は要予約)
※営業時間 12月29日～1月3日 休業
上州福島駅から5.5km(自動車約16分)
- 2 甘楽ふるさと館**
TEL: 0274-74-4445
営業時間 9:00～16:00(休館日は要予約)
10:30～16:30(12月29日～1月3日)
上州福島駅から5.5km(自動車約16分)



マップは甘楽町と包括連携協定を結ぶ信州農科大学・信州短期大学・信州福祉短期大学の学生により企画・制作されました。

甘楽町の歴史



甘楽町の歴史

- 小幡藩の成立まで
- 小幡藩の成立後
- 織田信雄の歴史
- 織田信良の歴史
- 雄川の歴史

小幡藩の成立まで



～年表～

南北朝時代

小幡氏が上州四宿老の一人として活躍

天文15年（1546）

河越城の戦い

天正18年（1590）

甘楽の地を徳川家康に明け渡す

慶長6年（1601）

奥平信昌が領主となる

慶長20年（1615）

大阪の陣で豊臣氏が滅び、徳川幕藩体制が成立

元和2年（1616）

小幡藩政開始



↑ 小幡氏紋付赤備え具足

小幡藩の成立後

～年表～

寛永6年(1629) 信昌の代 小幡に移転が決まる

寛永19年(1642) 小幡陣屋に藩庁を遷し名実共に小幡藩となる。

明和4年(1767) 明和事件

外様「織田家」の国主格待遇が廃止

譜代「松平(奥平)家」が小幡藩を支配



林羅山 - [Weblio辞書](#) (参照)

織田 信雄 (おだ のぶかつ)

安土桃山時代～江戸時代初期

- 1558 織田信長の次男として出生
- 1586 清洲城を居城にした
- 1615 小幡の領主
→庭園の増築・産業育成
- 1630 死去 (享年73)



<https://rekimoku.xsrv.jp/2-zinbutu-05-oda-nobukatsu.html>



樂山園

7年 + 数万両

「知者ハ水ヲ樂シミ、仁者ハ山ヲ樂シム」

織田氏 - 茶事

織田信良 (おだ のぶよし)

安土桃山時代～江戸時代初期

1584 織田信雄と木造具政の娘との子供として出生

1617 2代目小幡藩主
→ 雄川堰を用水路として整備

1624 死去 (享年43)



雄川堰の歴史

昔は洗濯や野菜の洗い場として利用されていた
今は景観の美しさを楽しむために残されている



雄川堰 水の調査

名水百選

1985年(昭和60年)に環境庁(現在：環境省)が選定した全国各地の「名水」とされる100か所の湧水・河川(用水)・地下水である。

目的：全国に多く存在する清澄な水について、広く国民に紹介し、国民の水質保全への認識を深め、優良な水環境を積極的に保護すること

疎水(そすい)百選

農林水産省が日本の農業を支えてきた代表的な用水を選定して、用水によりもたらされる 水・土・里 を次世代に伝え、維持する活動である。

農林水産省と「疎水百選」実施事務局が合同で2006年に決定



雄川の「水の性質」

・ 雄川の水は…

軟水→カルシウム量マグネシウム量が少ない水

ナチュラルミネラルウォーター→特定の水源から採水した地下水で、沈殿・ろ過・加熱殺菌以外の処理をしていない、ミネラル成分を含む水

◆軟水

コーヒー、紅茶、緑茶、ご飯

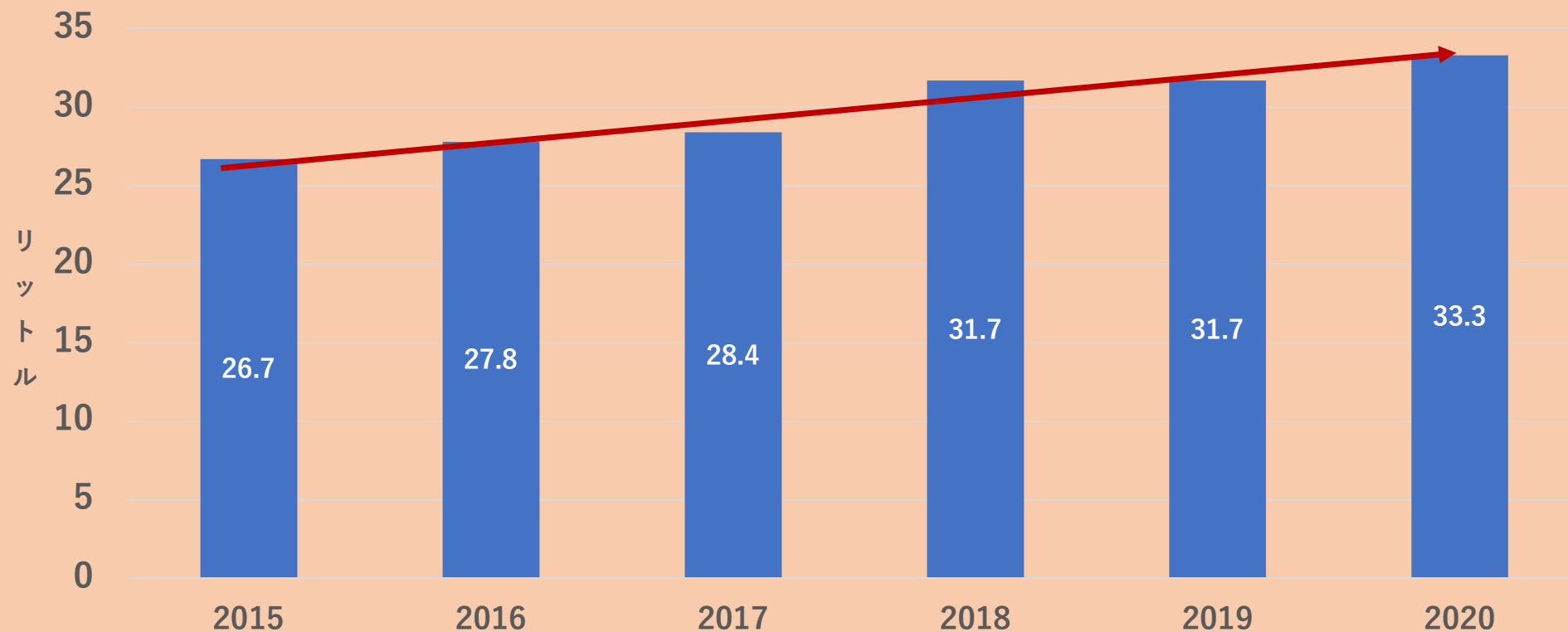
など香りを大切にする食べ物や飲み物に向いている



ミネラルウォーターの需要

(参照：一般社団法人日本ミネラルウォーター協会)

ミネラルウォーターの一人当たりの年間消費量の推移



雄川堰の水と甘楽町の人々との関わり



雄川堰



芋車

雄川の原水へのフィールドワーク

